

花ことば 職員評価表 児童発達支援

2021年 1月 4日作成

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	利用しやすい環境を整えていく。
	② 職員の配置数は適切であるか	6	0	規定に定められている職員数は配置している。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	1	利用者本人、ご家族に分かりやすいよう配慮し表示を行い、過ごしやすい環境を整えていく。発達課題に合わせて環境づくりを行う。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	職員会議を行いながら、目標設定、振り返りを行っていく。
	⑤ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	継続していく。
	⑥ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	第三者評価は実施していない。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	1	アセスメントと分析を徹底することで利用児の課題に合わせた具体的な計画をたてることを心掛けて行う。
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	アセスメントを行い、利用児に合わせた個別支援計画書を作成、事業所職員内での検討をしっかりと行う事で、具体的な支援計画にしている。
	⑫ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	
	⑬ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	
	⑭ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	季節や行事を取り入れながら活動プログラムを計画している。
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6	0	個別・集団療育療法を取り入れながら活動を行う様工夫をしている。時間配分等を考慮しながら実施していく。
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	支援がスムーズに実施できるよう会議を行いながら、流れについて話し合うようにする。
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	支援前の会議、振り返りを行う事で次の支援につなげられるよう計画を立てている。
	⑱ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	支援に関しては全体の振り返りと個別の振り返り等を記載するようにしている。
	⑲ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	モニタリングは半年に一回実施しており、ご家族の意向、意見等を確認しながら判断している。
関係機	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	児童発達支援管理責任者が必ず参加し、利用児童の様子を見て保育士、言語聴覚士が参加できるよう調整を行っている。
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	2	医療的ケア対象の児童の受け入れがない。

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	2	
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	担当者会議や訪問等を行いながら、ご家族、保育園等の先生と連携を図り、情報共有に努めている。
	㉒	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	進学するにあたり移行支援シートを作成し、情報共有を図るようにしている。
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	利用児童の様子を見て必要な場合は連携を図ることができる体制を整えている。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	現在のところ実施できていない。検討を行う。
	㉕	自立支援協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	3	新型コロナウイルスの関係で参加することができていない。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	ご家族とは常に連携が図れるように体制を整えている。
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4	2	ご家族も一緒にこどもの成長を促す事ができるように情報共有を行う事やフィードバックを心掛けている。また、面談等を行う事で意向・意見が聞けるようにしている。
	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	
	保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉙	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0
㉚		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	
㉛		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	新型コロナウイルスの影響で今年度は実施できていない。
㉜		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	常に相談・助言ができる体制を整えており、職員間でも会議を行うようにしている。
㉝		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	月に1回は職員会議を行うようにしている。
㉞		個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	
㉟		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	
㊀		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	事業所の活動の中で近隣の神社に参ることや公園で活動することで地域の活動を取り入れるように実施している。
非 常 時 等 の 対 応		㊁	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0
	㊂	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	非常災害の発生に備え、マニュアルの策定、避難訓練を年1回以上実施している。
	㊃	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	利用児童の病状等の基本情報を把握するようにしている。
	㊄	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	ご家族と情報共有を行いながらアレルギーのある子どもを把握するようにしている。
	㊅	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	ヒヤリハット等があった場合は記録に残し、次の対策を検討するようにしている。
	㊆	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	虐待防止マニュアルを策定し、職員に提示し、必要な場合は会議を行うようにしている。
	㊇	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	0	身体拘束が必要な児童の場合は、ご家族へ説明を行い、了承を得ている。急を要する場合は、記録に残し、実施後にご家族へ報告・同意を得るようにしている。